

## エホバは必ず地球を楽園に変える どうしてそういえるか

「**地上で祝福を求める者は、真実の神によって祝福され[る]**」。イザヤ 65:16

### 3 番の歌 私たちの力、希望、確信

何を学ぶか\*エホバは、**楽園についての約束が必ず実現する**ということを**保証**しています。エホバのこの保証の言葉をほかの人に伝えるたびに、エホバの約束は必ず実現するという私たちの**確信は深ま**っていきます。

1. イザヤはイスラエル人にどんなことを伝えたいと思っていましたか。

イザヤはエホバのことを「**真実の神**」と**表現**しています。「**真実**」と訳されている言葉は、**直訳**すると「**アーメン**」になります。（イザ 65:16 **地上で祝福を求める者は、真実の(\*信頼できる/d アーメンである)神によって祝福され、地上で誓いを立てる者は、真実の(\*信頼できる/d アーメンである)神に懸けて誓う。**以前の苦難(\*問題)は忘れられ、私の目から隠される、脚注)「**アーメン**」という言葉には、「**そうなりますように**」または「**確かに**」という意味があります。**聖書の中で「アーメン」という言葉は、エホバやイエスの言葉や行動が確かなものであることを表すために使**われています。それで、イザヤがイスラエル人に**伝えたかった**のは、**エホバが言った事は全てその通りになる**ということでした。実際、**エホバの約束は全て実現してきました。**

2. 将来についてのエホバの約束が必ず実現すると確信できるのはどうしてですか。この記事ではどんな点を考えますか。

2 私たちの将来についての約束も、必ずその通りになるといえるでしょうか。イザヤの時代から800年ほど後、パウロは**エホバの約束が必ずその通りになる**といえる**理由**についてこう言いました。「**神は偽ることができません**」。（**へブ 6:18** **この2つの不変の事柄(神の約束と誓い)に関して、神は偽ることができません。神のもとに逃れてきた私たちは、その2つの事柄によって大きな励みを得、自分たちの前に置かれた希望をしっかりと持ち続けることができます)** **真理の源であるエホバはうそをつくことができません。**1つの泉から**真水と塩水が湧き上**がってくることが**ない**のと同じです。それで、**将来に関する約束を含め、エホバの言葉は全て信用できます。**この記事では次の点を考えます。①**エホバは私たちの将来についてどんなことを約束**していますか。②**この約束が実現**することをエホバは**どのように保証**していますか。

## エホバはどんなことを約束しているか

3. (ア) 神に仕える人たちはどんな約束を大切にしていますか。 (啓示 21:3, 4) (イ) 将来の約束について、どんな反応を示す人もいますか。

3 **エホバに仕える人たちみんなが大切にしている将来の約束**があります。（啓示 21:3, 4 **その時、王座から大きな声がした。「見なさい！ 神の天幕が人々と共にあり、神は人々と共に住み、人々は神の民となります**

。神が人々と共にいるようになるのです。4 神は人々の目から全ての涙を拭い去ります。もはや死はなくなり、悲しみも嘆きも苦痛もなくなります。以前のものは過ぎ去ったのです」を読む。) エホバは、「もはや死はなくなり、悲しみも嘆きも苦痛もなくな[る]」時が来ることを約束しています。私たちは、この心温まる聖書の言葉を伝道で伝えています。でも、どんな反応をよく耳にするでしょうか。「そんなことが起きるとはとても思えない」と言う人たちがいるかもしれません。

4. (ア) エホバはどんなことを知っていましたか。(イ) エホバは約束をするだけでなく、どんなことも教えてくれていますか。

4 エホバは、樂園についての約束をヨハネに書かせた時、現代の私たちがこの約束について伝道で知らせることになることを知っていました。そして、この約束は多くの人にとって聞いたことがない「新しい事柄」で、なかなか信じられないものだ、ということも分かっていました。(イザ 42:9 最初の事柄はすでに起きた。今、私は新しい事柄を告げている。それらが生じる前に、あなたたちに知らせよう；60:2 闇が地上を覆い、濃い暗がり国々を包む。しかし、エホバがあなたを照らし、その栄光があなたの上に現れる。コリ二 4:3、4 もし私たちが広める良い知らせにバールが掛かっているとすれば、それは、滅びようとしている人たちにとってバールが掛かっているということです。4 今の体制(\*時代)の神が、信仰のない人たちの思考を遮り(\*心の目をくらまし)、神に似た者であるキリストについての素晴らしい良い知らせの光が輝き渡らないようにしているのです) では、啓示 21 章 3、4 節その時、王座から大きな声がした。「見なさい！ 神の天幕が人々と共にあり、神は人々と共に住み、人々は神の民となります。神が人々と共にいるようになるのです。4 神は人々の目から全ての涙を拭い去ります。もはや死はなくなり、悲しみも嘆きも苦痛もなくなります。以前のものは過ぎ去ったのです」の約束を信じられる理由について、①どんなふうに他の人に伝えられるのでしょうか。

②私たち自身の確信をどのように強められるのでしょうか。エホバは将来について素晴らしい約束をするだけでなく、その約束が必ず実現すると確信できる理由も教えてくれています。幾つか考えてみましょう。

## エホバは保証している

5. パラダイスに関する神の約束を確信できるのはなぜですか。

5 先ほどの聖句の**続きの部分から**、パラダイスに関するエホバの約束を**確信できる理由を知る**ことができます。こうあります。「**王座に座っている方が**、『見なさい！ **私は全てのものを新しくしている**』と言い、さらにこう言った。『書きなさい。**これらの言葉は信頼でき、真実である**』。またその方は私に言った。『これらの**言葉は実現した！ 私はアルファであり、オメガである。始まりであり、終わりである**』」。(啓 21:5, 6 前半)

そして、王座に座っている方が、「見なさい！ 私は全てのものを新しくしている」と言い、さらにこう言った。「書きなさい。これらの言葉は信頼でき(\*確かで)、真実である」。6 またその方は私に言った。「これらの言葉は実現した！ 私はアルファであり、オメガである(c\*アルファとオメガは、ギリ語アルファベットの最初の文字と最後の文字)。始まりであり、終わりである。…)

6. 啓示 21 章 5、6 節について考えると、エホバの約束への確信が深まるのはどうしてですか。

6 この聖句について考えるとエホバの約束への確信が深まるのはどうしてでしょうか。『啓示の書の最高潮』の本には次のように説明されています。「それは、**あたかもエホバご自身が忠実な**

人類のために将来のそれらの祝福を記した保証書、もしくは権利証書に署名しておられるようなものです」。\*「啓示の書 — その壮大な最高潮は近い！」の 303-304 ページ 8、9（あたかもエホバご自身が忠実な人類のために将来のそれらの祝福を記した保証書、もしくは権利証書に署名しておられるようなものです。果たしてだれがこのような保証人をあえて疑うでしょうか。実際、エホバのそれらの約束は余りにも確かなものですから、それがすでに成就しているかのように、「事は成った！」と言っておられます。）節を参照。啓示 21 章 3、4 節その時、王座から大きな声がした。「見なさい！ 神の天幕が人々と共にあり、神は人々と共に住み、人々は神の民となります。神が人々と共にいるようになるのです。4 神は人々の目から全ての涙を拭い去ります。もはや死はなくなり、悲しみも嘆きも苦痛もなくなります。以前のものは過ぎ去ったのです」にはエホバの約束が載せられていますが、続く 5 節と 6 節そして、王座に座っている方が、「見なさい！ 私は全てのものを新しくしている」と言い、さらにこう言った。「書きなさい。これらの言葉は信頼でき(\*確かで)、真実である」。6 またその方は私に言った。「これらの言葉は実現した！ 私はアルファであり、オメガである(c\*アルファとオメガは、ギリ語アルファベットの最初の文字と最後の文字)。始まりであり、終わりである。…にその約束を保証するエホバの署名ともいえるものが書かれています。では、どんな言葉で保証しているのでしょうか。

7. この保証の言葉を語ったのは誰ですか。そのことが重要なのはなぜですか。

7 この保証の言葉を語ったのは、「王座に座っている方」です。（←啓 21:5 前半）幻の中でエホバが直接話した例は「啓示」の書に 3 か所しかありませんが、この言葉はそのうちの 1 つです。力強い天使でも復活したイエスでもなく、エホバご自身が保証しているのです。この点を考えると、続く保証の言葉には確かに説得力があります。エホバは「偽ることができ[ない]」からです。（テト 1:2 永遠の命の希望に基づいています。その希望は神がはるか昔に約束したものであり、神は偽ることができません）ですから、私たちは啓示 21 章 5、6 節そして、王座に座っている方が、「見なさい！ 私は全てのものを新しくしている」と言い、さらにこう言った。「書きなさい。これらの言葉は信頼でき(\*確かで)、真実である」。6 またその方は私に言った。「これらの言葉は実現した！ 私はアルファであり、オメガである(\*)。始まりであり、終わりである。喉が渇いている人に、私は命の水の泉から無償で飲ませようの言葉を確かに信じることができます。

## 「見なさい！ 私は全てのものを新しくしている」

8. エホバの約束が必ずその通りになることは、どんな表現から分かりますか。（イザヤ 46:10）

8 次に、「見なさい！」という表現について考えてみましょう。（←啓 21:5）ここで「見なさい！」と訳されているギリシャ語は、「啓示」の書の中で何度も使われています。ある文献によると、この表現は「続く部分に読者の注意を向けさせる」ために使われています。どんな言葉が続いているのでしょうか。エホバは、「私は全てのものを新しくしている」と言っています。これはエホバが将来に行うことですが、その約束は必ず果たされるので、すでに実現しているような言い方になっています。（イザヤ 46:10 私は、結末を初めから、まだ行われていないことをずっと前から予告する。『私の決定(\*目的/意図)はその通りになり、私は自分が望むことを全て行う』と言うを読む。)

9. (ア) 「全てのものを新しくしている」という言葉は、エホバが行われるどんな 2 つのことを表していますか。(イ) 今ある「天」と「地」はどうなりますか。

9 「**全てのものを新しくしている**」という表現についても考えてみましょう。**啓示 21 章**でこの言葉は、エホバが行われる **2つのことを指し**ています。①**滅ぼす**ことと②**回復させる**ことです。まず、①**何を滅ぼす**のでしょうか。**啓示 21 章 1 節**→には、「**以前の天と以前の地は過ぎ去っ[た]**」とあります。「**以前の天**」とは、**サタンと邪悪な天使の影響を受けている政府**のことです。（**マタ 4:8, 9**さらに、悪魔はイエスをとりわけ高い山に連れていき、世界の全ての王国とその栄光を見せて、9 言った。「ひれ伏して私を崇拝するなら、これら全てをあげましょう」。**ヨハネ 5:19** 私たちが知っている通り、私たちは神から出ていますが、全世界は邪悪な者(c\*サタンのこと)の支配下にあります) 聖書では、「**地**」という言葉は**地球上に住む人たち**を指す場合があります。（**申 32:1** 天よ、耳を貸せ、私は語ろう。地は私の口の言葉を聞け。**詩 96:11** 天は喜び、地は歓喜せよ。海とそこにある全てのものは音を響かせよ）それで、「**以前の地**」は**この世界の悪い人間社会**を表しています。エホバは、**今存在している「天」と「地」**を単に**手直し**するのではなく、**完全に除き去**ります。そして、「**新しい天と新しい地**」、つまり**新しい政府と人間社会に作り替え**ます。

10. エホバはどんなものを新しくしますか。

10 **啓示 21 章 5 節**で、エホバは「**全てのものを新たに造っている**」と**ではなく**、「**全てのものを新しくしている**」と言っています。これはつまり、**エホバは地球と人間を完全な状態に戻そう**としているということです。**イザヤが預言**していた通り、地球全体は**エデンの園のような美しい場所**になります。**私たち一人一人も完全**になります。**足が不自由**な人も**目が見えない**人も**耳が聞こえない**人もみんな**癒やされ**、**亡くなった人さえ復活**してくるのです。（**イザ 25:8** 神は死を永久にのみ込む(\*取り除く)。主権者である主エホバは**全ての顔から涙を拭**う。ご自分の民に対する非難を全世界から除き去る。エホバご自身がそう語ったのである。**35:1-7** 荒野と乾き切った土地は歓喜し、**砂漠平原は喜びに満ちてサフラン(\*クロッカス)のように花を咲かせる**。2 **必ず花を咲かせ、喜んで歓声を上げる**。**レバノンの栄光が与えられ、カルメルとシャロンのように輝く**。人々は私たちの神エホバの輝かしい栄光を見る。3 **弱った手を強くし、震える膝をしつかりさせよ**。4 **心に不安を抱いている人たちに言え。「強くありなさい。恐れてはいけない。あなたたちの神が来て復讐する。神が来て報復する。神が来てあなたたちを救う」**。5 その時、**目が見えない人は見えるようになり、耳が聞こえない人は聞こえるようになる**。6 その時、**足が不自由な人は鹿のように跳びはね、口が利けない人(d\*人の舌)は歓声を上げる**。荒野に**水が湧き出て、砂漠平原に川が流れる**。7 **熱で乾き切った地面はアシが茂る池になり、乾燥した地面は泉になる**。ジャッカルが休んでいたすみかには、**青草やアシやパピルスが生える**)

**「これらの言葉は信頼でき、真実である。……これらの言葉は実現した！」**

11. エホバはヨハネにどんな命令を与えましたか。どうしてですか。

11 エホバは**ほかにもどんな保証**を与えていますか。ヨハネにこう言いました。「**書きなさい。これらの言葉は信頼でき、真実である**」。（←**啓 21:5**）エホバは単に「**書きなさい**」と**命令**しただけではありません。**その理由**について、「**これらの言葉は信頼でき、真実である**」と言いました。つまり、**エホバが語る言葉は正確で、絶対に確実である**ということです。ヨハネがこの命令に



従って書き残してくれたおかげで、私たちは**パラダイスに関する神の約束**について**読み**、素晴らしい将来について**思い巡らす**ことができます。

12. エホバが「これらの言葉は実現した！」と言ったのはどうしてですか。

12 エホバはさらに、「**これらの言葉は実現した！**」と言っています。（←[啓 21:6](#)）楽園に関するご自分の**約束がすでに実現したかのような言い方**です。**どんなものもエホバが行おうと**していることを**阻むことは**できません。では、**約束が必ず実現することを保証**するために、エホバは**ほかにもどんなことを言っている**のでしょうか。

## 「私はアルファであり、オメガである」

13. エホバが「私はアルファであり、オメガである」と言ったのはどうしてですか。

13 先ほど考えたように、**エホバ**は幻の中で、**ヨハネに3回直接語り掛**けました。（[啓 1:8](#) エホバ(\*) 神はこう言います。「私はアルファであり、オメガである(\*)」;[21:5, 6](#)そして、王座に座っている方が、「…」と言い、さらにこう言った。「…」。6 またその方は私に言った。「これらの言葉は実現した！ 私はアルファであり、オメガである(\*)」…;[22:13](#) 私はアルファであり、オメガである(\*)。最初であり、最後である。始まりであり、終わりである) どの場合にも、「**私はアルファであり、オメガである**」と言っています。アルファは**ギリ語のアルファベット**の**最初**の文字で、オメガは**最後**の**文字**です。「**アルファ**であり、**オメガ**である」という言葉から、**エホバが始めたことは必ず成功に終わる**、ということが分かります。



**エホバが始めたことは必ず成功に終わる**。（14, 17 節を参照。）

14. (ア) どんな出来事を「アルファ」また「オメガ」ということができますか。(イ) [創世記 2 章 1-3 節](#)ではどんなことが保証されていますか。

14 エホバは**アダム**と**エバ**を**造った後**、**人間と地球について自分が考**えていることを**伝え**ました。聖書にこうあります。「神は**2 人**を祝福し、こう言った。『**子を生み、増えて、地上全体に広**がり、**地球を管理**しなさい』」。（←[創 1:28](#)）**エホバがこの言葉を語った時**が「**アルファ**」となりました。そして、エホバの考えていることが実現し、**完全になったアダムとエバの子孫**が**地球全体に広**がって**地球を楽園に変える時**、それが「**オメガ**」となります。エホバは「**天と地と全ての**

もの」を造り終えた後、1つの保証を与えました。それは、[創世記 2 章 1-3 節](#) こうして、天と地と全てのもの(d\*その全軍)は完成した。2 神は7日目になる前に、それまで行ってきた仕事を完了し、7日目に、その仕事をやめて休み始めた。3 それから神は7日目を祝福し、その日を神聖なものとした。あらゆるものを目的通りに創造することを終えて、神はその日、休んでいるのであるに書かれています。(読む。) エホバは7日目を神聖なものとしました。どういことでしょうか。地球と人間についてご自分が考えていたことを成し遂げるために、7日目を取り分けたということです。それで、その日が終わる時まで、エホバが考えていたことが全てその通り実現します。

15. 人間に対するエホバの考えが実現不可能になったように思えたのはどうしてですか。

15 アダムとエバはエホバに反逆した後、不完全になり、2人の子孫は罪と死を受け継ぐことになりました。( [ロマ 5:12](#) このような訳で、1人の人によって人類に罪(\*)が入り、罪によって死が入り、こうして、全ての人が罪人になったために、死が全ての人に広がったように—) こうして、エホバに従う完全な人間で地球を満たすというエホバの考えは実現不可能になったように思えました。サタンはエホバの約束が実現するのを阻むことに成功したのでしょうか。エホバがここから先できることはほとんどない、とサタンは思ったかもしれません。エホバがアダムとエバを滅ぼして、代わりに創造した別の完全な夫婦によってご自分の考えを実現させるとしたらどうでしょうか。もしそうしたなら、サタンはエホバのことをうそつき呼ばわりしたことでしょう。 [創世記 1 章 28 節](#) 神は2人を祝福し、こう言った。「子を生み、増えて、地上全体に広がり、地球を管理しなさい。また、海の魚、空を飛ぶ生き物、地上を動くあらゆる生き物を治めなさい」にある通り、エホバはアダムとエバの子孫が地球全体に広がることになる、と言っていたからです。

16. エホバは失敗した、とサタンが思ったかもしれないのはどうしてですか。

16 サタンは、もしエホバが別の人間を創造しないのであれば、アダムとエバに罪と死を受け継いだ子孫をもうけることを許して、不完全になった人間がただ地上に広がるままにするしかない、と思ったかもしれません。( [伝 7:20](#) 常に善を行って罪を犯さない正しい人は、地上に一人もいない。 [ロマ 3:23](#) 全ての人は罪人(\*)になったので、神の栄光に達することができません(\*神の栄光を完全には反映できません) )そして、アダムとエバの子孫が完全になることができれば、エホバは失敗したと言ったはずで。エホバは地球を完全な人間で満たすと約束していたからです。

17. エホバはサタンと最初の人間の反逆をどのようにして解決しましたか。最終的にどんなことが実現しますか。(挿絵も参照)

17 エホバはサタンと最初の人間の反逆を素晴らしい方法で解決しました。サタンには思いも付かなかったような解決策です。( [詩 92:5](#) エホバ、あなたが行ったことは何と偉大なのだろう。あなたの考えは何と深いのだろう) ①まずエホバは、アダムとエバに子供をもうけることを許し、決してうそつきではないことを示しました。②そして、ご自分に従う人たちを救うために「子孫」を与え、ご自分の約束が果たされずに終わることがないようにしました。( [創 3:15](#) そして私は、あなたと女の間、またあなたの子孫(d\*種)と女の子孫(d\*種)の間に敵意を置く。彼(c\*女の子孫)はあなたの頭を砕き、あなたは彼のかかとに傷を負わせる(\*を砕く); [22:18](#) あなたの子孫(d\*種)によって地上の全ての国民が祝福を受ける(\*獲得する)。あなたが私の言ったことに従ったからである) ③サタンはエホバの贖いの取り決めについて知って、あぜん

としたことでしょう。贖いは、自分よりもほかの人を大切に**する愛の気持ちに基づく**ものです。

(**マタ 20:28** 人の子も、仕えてもらうためではなく仕えるために、また**多くの人と引き換える贖い**として自分の命を与えるために来ました。**ヨハ 3:16** 神は、自分の独り子を与えるほどに人類を愛したのです。そのようにして、独り子に信仰を抱く人が皆、滅ばされないで永遠の命を受けられるようにしました) **自分のことしか考えていないサタン**がこの**解決策を思い付かなかった**のも**当然**です。では、**贖いによって**どんなことが実現するでしょうか。**千年統治の終わりまでに**、**アダムとエバの子孫でエホバに従う人たちは完全**になり、**楽園**になった**地球で暮**らします。こうして、**エホバが最初に考えていたこと**がまさに**その通り**になり、「**オメガ**」となります。

## 楽園に関するエホバの約束に対する確信を深める

18. エホバはどんな 3つの保証を与えていますか。 (「エホバの約束を信じられる 3つの理由」の囲みも参照。)

18 ここまでで、地球が将来パラダイスになるというエホバの約束をなぜ信じられるのかを考えてきました。こうした**将来の約束が信じられないと言う人**がいるなら、次の**3つの点**について**話す**ことができます。①つ目は、**エホバご自身が約束している**ということです。「啓示」の書には次のように書かれています。「**王座に座っている方が、『見なさい！ 私は全てのものを新しくしている』と言[った]**」。**将来の約束を実現させるための知恵や力や願いを持つ**ている方がそのように言っているのです。②つ目は、**この約束が実現することは確実なので、エホバの目から見てすでに起きたも同然である**ということです。それでエホバは次のように言っています。「**これらの言葉は信頼でき、真実である。……これらの言葉は実現した！**」③つ目は、**エホバが始めたことは必ず成功に終わる**ということです。そのことは、「**私はアルファであり、オメガである**」という言葉から分かります。このようにして、エホバはサタンのたくらみを失敗に終わらせ、サタンこそそうそつきであることが明らかになります。

## エホバの約束を信じられる 3つの理由



「王座に座っている方が、『**見なさい！ 私は全てのものを新しくしている**』と言[った]

」。(啓 21:5)



「さらにこう言った。『**書きなさい。これらの言葉は信頼でき、真実である。……これらの言葉は実現した！**』」(啓 21:5, 6)



「**私はアルファであり、オメガである**」。(啓 21:6)

19. パラダイスについてのエホバの約束を信じられるよう助けるために、どんなことができますか。

19 私たちは、**エホバが与**えてくれている**保証の言葉を伝道で語る**たびに、**エホバの約束に対**する自分の**確信を深める**ことができます。**伝道**の時に、**啓示 21 章 4 節**神は人々の目から全ての涙を拭い去ります。もはや**死はなくなり、悲しみも嘆きも苦痛もなくなります**。以前のものは過ぎ去ったのですにある**パラダ**

イスの約束について、「そんなことが起きるとはとても思えない」と言われたらどうしますか。続きの 5 節と 6 節を読んで説明することができます。エホバの署名付きの保証の言葉について一緒に考えることができるでしょう。（イザ 65:16 地上で祝福を求める者は、真実の(\*信頼できる/d アーメンである)神によって祝福され、地上で誓いを立てる者は、真実の(\*信頼できる/d アーメンである)神に懸けて誓う。以前の苦難(\*問題)は忘れられ、私の目から隠される)

どのように答えますか

1. 樂園についての約束をエホバご自身がしていることには、大きな意味があります。どうしてそういえますか。

・S01 イザヤはエホバのことを「真実の神」と表現して、「真実」と訳されている言葉は、直訳すると「アーメン」になり、それには「そうなりますように」または「確かに」という意味がある。聖書の中で「アーメン」という言葉は、エホバやイエスの言葉や行動が確かなものであることを表すために使われているので、イザヤがイスラエル人に伝えたかったのは、エホバが言った事は全てその通りになるということ。実際、エホバの約束は全て実現してきた。

・S02 私たちの将来についての約束も、必ずその通りになるといえるのは、神が偽ることができない方だからで、エホバの言葉は全て信用できる。

・S04 エホバは将来について素晴らしい約束をするだけでなく、その約束が必ず実現すると確信できる理由も教えてくれている。

2. エホバからのどんな保証の言葉がありますか。

・S05 ①「王座に座っている方が、『見なさい！ 私は全てのものを新しくしている』と言い、②さらにこう言った。『書きなさい。これらの言葉は信頼でき、真実である』。またその方は私に言った。『これらの言葉は実現した！ ③私はアルファであり、オメガである。始まりであり、終わりである』」

3. エホバの約束に対する確信を深めるために何ができますか。

・S18 将来の約束が信じられないと言う人がいるなら、次の 3 つの点について話すことができる。①つ目は、エホバご自身が約束しているということ。「啓示」の書には次のように書かれている。「王座に座っている方が、『見なさい！ 私は全てのものを新しくしている』と言[った]」。将来の約束を実現させるための知恵や力や願いを持っている方がそのように言っている。②つ目は、この約束が実現することは確実なので、エホバの目から見てもすでに起きたも同然であるということ。それでエホバは次のように言っています。「これらの言葉は信頼でき、真実である。……これらの言葉は実現した！」③つ目は、エホバが始めたことは必ず成功に終わるということです。そのことは、「私はアルファであり、オメガである」という言葉から分かる。

・S19 私たちは、エホバが与えてくれている保証の言葉を伝道で語るたびに、エホバの約束に対する自分の確信を深めることができます。啓示 21 章 4 節にあるパラダイスの約束について、「そんなことが起きるとはとても思えない」と言われたら、続きの 5 節と 6 節を読んで説明できる。エホバの署名付きの保証の言葉について一緒に考えることができる。

145 番の歌 パラダイスについての神の約束